

市長と語る市政ミーティング実施報告書

開催日時	令和7年10月1日（水）19時30分～20時30分
会場	中町分館
市政ミーティングの内容（意見交換等）	
<p>① 熊出没時の広報車の声（内容）が聞き取れないので工夫してほしい。</p> <p>→ 広報について色々な意見をいただいております。広報車巡回においては、ゆっくり・はっきりを心がけておりますが、改めて、関係課でいただいた御意見を共有し対応してまいります。</p> <p>② 20年前に白岩の実家に戻ってきた。移住者などを温かく迎えてほしい。</p> <p>→ 現在、移住してきた方に対して色々な支援制度があります。例えば、地域おこし協力隊の方などには、就業や生活面でのサポートをさせていただいております。市として、温かく迎えるように努めてまいります。</p> <p>③ 中町町会内の通学路は、交通量が多いので除雪について配慮してほしい。</p> <p>→ 具体的な除雪箇所等については、建設管理課に連絡いただきたい。それを踏まえて、市から業者に話をさせていただきます。</p> <p>④ 熊出没時のSNSでの通知について、文字だけでなく画像なども添付した方が分かりやすいのではないかと。</p> <p>→ 検討させていただきます。</p> <p>⑤ 中町町会として、中道橋の修繕要望書を提出している。市の対応等についてお聞きしたい。</p> <p>→ 中道橋については、橋梁点検を実施し強度等については問題ないとの結果が出ております。今後、劣化箇所等の修繕時期が決まりましたらお知らせいたします。</p> <p>⑥ 上野・宮内地区の小学生はバス通学（西川町営バス）をしており、バス停の除雪を保護者が行っている。また、通学路となっている歩道の除雪も行き届かないところがある。配慮していただくと有難い。</p> <p>→ きめ細やかな除雪について、検討してまいります。</p>	

- ⑦ P T A 役員として、新しい中学校づくり準備委員会に出席させていただいている。統合中学校は大規模校になり、少人数の小学校出身の生徒にとって精神的負担が大きいのではないかと思います。新しい学校ができる前に、各小学校との交流事業などを実施し円滑に中学校に進学できるように取り組んでいただきたい。
→ 急激な環境の変化による負担については、配慮する必要があると考えております。各小学校が合同で行事を実施するなど教育委員会において十分に検討していただきたいと思ひます。
- ⑧ 分館の L E D 化・防災テント・発電機等購入に関して、市の補助をいただき有難うございます。中町町会では、高齢者世帯が増加しており、除雪作業が困難な世帯も見受けられる。町会で除雪機を購入する場合の補助などについて検討していただきたい。
→ 除雪機の補助については、他の自治体の取り組みなども参考に勉強してまいります。
- ⑨ 地域に商店がない。高齢者が多く買物が大変なので、誘致等について市で後押ししてほしい。
→ 生活していくうえで店舗は必要です。現在策定中の都市計画マスタープラン・立地適正化計画において、居住誘導区域を設定し店舗が進出できるような環境づくりをしていきたい。
- ⑩ 防災無線について、夕方のミュージックチャイムだけでなく色々と活用し、無線の声に耳が慣れるようにすることも必要ではないか。
→ 緊急時以外の活用について検討したい。活用することにより、音が聞こえないなどの課題解決につなげていきたい。
- ⑪ 技能実習生が多く入ってきているが、市内に居住している外国人は何人いるのか。
→ 令和6年12月時点で、市内に居住する外国人は540人です。市内の企業を対象に市が実施した調査では、16社で153人の外国人を雇用しており、内訳として、ベトナム72人、インドネシア31人、モンゴル22人、ミャンマー12人、カンボジア8人、韓国及びヒリピンが各3人アメリカ及びイギリス各1人となっています。
- ⑫ 交通安全白岩支部で、東北電力の電柱に啓発看板を設置しているが、使用料を支払っている。市から支援していただけないか。
→ 機会をとらえて、東北電力に話をしてみたいと思ひます。